

第2回 いわき市小中学生 書き初め大会

厳かで優雅な雰囲気醸し出す寝殿造の吹風殿で「書」を通じた交流を図ろう

書き初めが一般的に行われるようになったのは、寺子屋教育が普及した江戸時代と言われています。明治時代以降、学校教育における習字が必修となり、さらに広まりました。

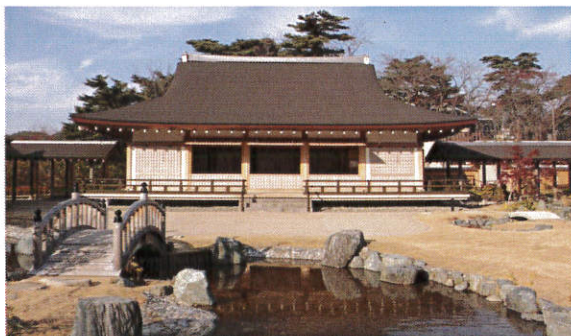
書き初めは、めでたい謂われ(いわれ)やしきたりが数多くある風習です。ぜひ、皆さんも大会に参加して、筆をとってみませんか。

●開催日

1月7日(土)

●会場

勿来の関公園 吹風殿 (すいふうでん)



「勿来の関」は、平安時代に詠まれた多くの和歌が登場します。今から千年ほど前、勿来の関で、道を覆いつくさんばかりに、花が散っていました。その情景を目にした陸奥守兼鎮守府将軍を務めた源義家が、次の和歌を詠みました。「吹風を なこそその関と おもへども 道もせにちる 山桜かな」この和歌にちなみ、名付けられたのが「吹風殿(すいふうでん)」です。

吹風殿は、名前の由来となった和歌が詠まれた平安時代の代表的建築様式である寝殿造(しんでんづくり)の建物であり、日本古来の文化に親しむ交流空間として、市民の憩いの場、歴史・自然に触れ合う総合学習の場、野点、歌会、伝統芸能などの発表の場としてご利用いただいております。

吹風殿の中庭では
高校生による書道
デモンストレーション開催

参加者全員で豚汁を囲み
楽しい昼食会を実施
(おにぎり等は各自持参)

●課題

たつ年

小3

白い大地

小4

早春の光

小5

初雪の里

小6

天然の美

中1

宇宙の旅

中2

輝く星座

中3

- 参加定員は約 100 名(先着順)
- 参加料は無料
- 参加締切は 12/22(木)まで
※郵送若しくは FAX で申込みください。
- 金賞、銀賞には賞状、副賞授与

問合せ 〒972-8321 いわき市常磐湯本町上浅貝 110-33 TEL 43-0033 FAX 43-1401
財団法人いわき市公園緑地観光公社(いわきグリーンスタジアム内)